

### 【第3回本宮保育園三者懇談会】

日時 平成23年9月21日(水)午後6時から

場所 本宮保育園

出席者 本宮保育園保護者14人

内容

保 保護者  
市 市役所  
わ わかば会

\*\*\* 児童福祉課課長あいさつ，市役所出席職員紹介 \*\*\*

市 次第の3の(1)引継ぎ保育に係る保護者アンケートの結果について説明する。

【公立保育所民営化のための引継ぎ保育に関する本宮保育園保護者アンケート調査の結果について説明をした。】

保 土曜日の保育を急をお願いした場合，前もって申し込みをしていないので，断られるということはないのか。今現在の本宮保育園は，急な申し込みでも対応してくれる。もうひとつ，各行事計画は年度初めに決めている。もし計画を変更するのであれば，早い時期に計画決定し，保護者に周知していただきたい。

わ わかば会では毎週，週ごとの申し込み受付で行っているが，急用などでの直前申し込みには対応している。また年間スケジュールについては，現在わかば会はわかば保育園と北松園風の子保育園の2園があるので調整を図って計画を立てている。本宮保育園の場合は，今までどおりの行事でいきたいと思っているが，保護者の要望があれば協議をしながら取り入れていきたいと思っている。

わ 年間行事などはほとんど変わらないが，5歳児の園外一泊キャンプや登山，4歳児園内お泊り会など，本宮保育園では行っていないようなものもある。すぐに取り入れることについては，子どもの体力的なものや，集団としてのまとまり具合など考慮してからでないと，事故やけがにつながりかねないことから，慎重に計画を立ててからということになる。

わ 保育の内容については，法人なりの考え方がある。しっかりとした基本のもとで保育をしているが，多少の違いがあることには保護者の方々のご理解をいただき進めていきたいと思っている。

市 盛岡市としても今年の保育内容を，来年も引き継ぐことを第一前提としている。従って，もし新しいものを取り入れるのであれば，幹事会，役員会等で保護者と協議の上変更していただくということになるが，極力来年は今年の保育をそのまま引き継ぐことになる。

保 保護者の方々は、民営化になるということで、いろいろと不安があると思う。盛岡市は民営化後の保育園に対しての援助は何か考えているのか、

市 盛岡市の関与ということについては、市職員が民営化後の状況を把握するため、引き継がれた保育園に週1度くらいの回数で訪問させていただく。三者懇談会についても、引き続き開催していく。また、保育園運営に関しては金銭面で補助をしていく予定である。

また、従来から行ってきたことだが、懇談会などを開催したときは「本宮保育園ニュース」を保護者宛配布し、また市のホームページに懇談内容などをその都度掲載しているので、ご覧いただきたい。また、わかば会の運営状況についてはリーフレットなどを配布している。平成24年度以降については、基本的に今の本宮保育園の内容を引き継ぐことになる。もし変更点が出るのであれば、12月、3月あたりの幹事会に諮り決定することになるかと思うが、基本的にはここの保育を引き継ぐということを念頭においていただきたいと思う。

保 給食について変えないで欲しいという要望についてはどうか。

市 今後、給食関係についても引継ぎを行う。次の第4回三者懇談会のときに具体的な引継ぎ内容について、皆様からご意見をいただきたい。

基本は変わらないということだが、栄養士にも来ていただいて、調理なども一緒に行ってもらう予定としている。

保 アンケートの回答について、具体的にひとつひとつに対しての回答というものを示して、それを保護者に配布していただくととても安心する。

市 今まで経験してきた中では、これに対する回答はしてこなかった。その出し方については持ち帰って検討したい。今後どうするかということも含めて考えたい。

わ わかば会の日常の保育についてパワーポイントを使いスライド化したものがある。どういう保育を目指しているか一目で分かる。わかば保育園では、年度当初にクラスごとに懇談会を開催している。本宮保育園でも、保護者の方と協議を重ね一緒に努力していきたい。

子どもも与えられた保育内容を実施することは、初めての経験である。皆様から意見、要望、あるいは苦情でもいいから、お話をさせていただいたほうが良いと思う。保護者との共通意識を高め一緒にやっていきたいと思う。できれば保護者会か、なにかの場所でパワーポイントを見てご理解をいただければと思う。

また給食関係については、本宮の給食はとても良いと聞いているので、その辺も教習したいと思う。

わかば保育園は最初の園長は保育士だが、今の園長は栄養士である。子どもは食べるのが基本だと私は思っている。おもいきり食べることで、体も心も脳も発達するという思いがあって、栄養士を園長としている。食育と言うことにこだわって、給食機材、食器にも気を配ってきた。

わ 私は、わかば保育園が 31 年前に開園したときに栄養士として勤務した。そのころにアレルギーなど、子どもの食に関する問題が問われるようになった。食も保育の一部ということで、自然食、農薬のない野菜などに配慮しやってきた。今、本宮保育園に来ている職員から、給食の良さを聞いているので、是非勉強させていただいて引き継いでいきたい。

市 次第の 3 の ( 2 ) 社会福祉法人わかば会から 10 月以降派遣される引き継ぎ保育士の紹介をする。

【社会福祉法人わかば会から 10 月以降派遣される引継ぎ保育士の紹介をした。】

市 年度当初に来ていただいた 3 人と今回の 3 人で、クラス持ち上がり担当として、子どもたちの不安解消に努めたいと思っている。

市 それでは次第 3 の ( 3 ) の今後のスケジュールについて説明する。

【今後のスケジュールについて説明をした。】

市 事前にいただいた保護者のみなさまからのご質問にお答えする。現在の本宮保育園で働いている臨時の保育士を、わかば会で引き続き採用するのかというご質問についてですが、現段階では決まっていない。今後もわかば会と該当職員の話し合いを継続して行い、市としてもできるだけ多くの臨時保育士に本宮保育園の保育士として残ってもらうように、調整、協議をする。

栄養士の引き継ぎはいつごろかというご質問があった。わかば会さんと協議の上、1 月に予定しております給食などをテーマにした第 4 回三者懇談会までに計画案をみなさまにご提示して、ご意見などをいただきたいと思う。

引き継ぎ保育士のなかで本宮保育園に子どもを預けている人がいることで、公私混同しないようにという意見をいただいた。公私混同しないように、今後も継続して気を付けてまいりますので、よろしく願います。

保 今の臨時職員の採用のことであるが、わかば会さんに行くか、他の待遇の良いところを探していくかは、本人の意思なので、保護者がどうこう言うものではないと思うが、保護者とすれば残っていただきたいと思う。そのところをうまく調整してもらいたい。

市 個人の考えが優先されると思う。残るのがいいのか、自分で新しいところを見つけるのか。盛岡市としては、法人が新たに臨時保育士を数人雇うくらいの、金銭的補助を行っていく予定である。採用にあたっては当然試験的なものもあると思う。市としてもたくさん残っていただきたいと思うが、やはり本人の気持ち次第であるので、話し合いをしながら調整を図っていきたい。

わ 平成 24 年度のわかば会職員の採用は、本宮保育園以外にも募集を行う。10 月中の申し込みとして職業安定所に出している。新採用については各大学に通知してある。臨時職員と正職員との区別もある。当然筆記試験があり、面接もあるが、現在本宮保育園にいる臨時保育士は何もなしでの採用を考えているので、多くの臨時保育士に残ってもらえれば良いと思っている。

保 ここで協議した内容や、アンケートで不安になったことに対する回答を事細かく、出来ないものは出来ない、これからのものはこれからでいいが、分かるものについては答えを出していただきたい。そこをはっきりしてから今後の話をしていたほうが良いのではないか。

市 今ご意見をいただいたことについて、回答できるものについては後日、みなさんにお示しする。

保 震災時に保育園に預けることができるかどうか判断があいまいである。預けることができると言われてきたが、断られたということがあった。今回は初めてなのでしようがないが。今後こういうことがあったときにどうするか。

市 保育園は現在 59 園が管理下にあるが、今回の震災では連絡の手段がない、停電などもあり、思うように確認が取れなかった。現在は、今後緊急時の連絡体制を検討している。このことについては、金銭面でだいぶ負担を生じるので、やりますとはこの場で返答できない。盛岡市と保護者、また園と保護者とを繋げるものをつくりたいと検討している。ただやはり費用がかかることになるので、検討はしているが、なかなかすぐに進めない状況である。

保 なかなか難しい事であることは分かるが、いつ起こるか分からないということと、保育園に預けているということは、みんな仕事があるからで、やっぱり困ることになる。早めに分かることが必要だ。連絡がとれなくても非常時の体制をきちんとしていれば、仕事を持っている親はとても助かるのではないか。

市 そういう事態のための体制は内部でも検討している。今お話のあったとおり、こういったときはこのようにということは、状況によって違うと思う。時期によっても違う、寒いとき、今回のように停電があったとき、また食材がなかなか手に入らないとき、今回はこれが全て重なった。

市 園は閉めなかったが、停電とストーブが1個しかなかったため、1部屋しか暖房できず、どうしても保育が必要といった方は引き受けた。協力していただける方には自宅保育の協力を求めた。連絡方法がなくて困った。玄関前に張り紙をした。電話も一部しか繋がらなかった。近隣はいいが遠方の方にはご迷惑をおかけした。職員間で今後の対策を検討しているがなかなかいい案がない現状である。

市 今回の震災では保育所の休園はおこなっていない。保育園に来た方についてはお断りしていないが、自宅保育の願いはした。食材などが手に入らないでお弁当持参をお願いするときもあるかもしれませんが、基本的には園舎が崩れて使用できないなどの場合を除いて、休園するという事はこれからもない。

保 給食を変えないで欲しいという内容のアンケートもある。私はこの4月に他の園から転園してきた。給食の献立には興味がある。わかば保育園の給食はとてもおいしいと評判である。できればわかば会の献立表などを見せていただければ他の保護者も参考になると思う。

市 ではどこかの1か月分の献立表を保護者の皆さんに後日配布する。

保 わかば会では二つの保育園を運営しているが、その年間の行事予定表を見せていただければ、本宮保育園と比較しやすく、新しいものを取り入れる参考になる。二つの園が合同でおこなっている行事などもあると思う。将来三つの園の合同ということも考えれば、先に頭に入れておいたほうが良いと思う。

私立は保育園独自のインターネットがあり、保護者がいろいろな案内を手短に把握できる。わかば会はどういう形で行っているのか。

わ ホームページには、日常の保育形態とか、各種行事などについて載せており、だれでも見られるようにしてある。

保 保護者がいろいろな情報を知る機会が少ない。なんでもいいから保護者に情報をたくさん流して欲しい。

市 次第4その他について、盛岡市からお知らせする。

市 第4回の懇談会は1月中の開催とし、日程については保護者会の会長と相談の上決めたい。保護者の皆さんには、決まり次第ご連絡する。

市 本日の懇談会の内容については、盛岡市のホームページに掲載する。